

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	地域の防災力向上 【事業費予算 300千円】
事業目的・概要	災害に対する区民の不安、防災・減災への疑問などを少しでも解消することで、いざという場面で区民が迅速に対応できること、命を守る行動がとれることを目指し、ワークショップや講演会を実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>○防災講演会の開催 日時)令和5年11月18日(土)14時30分～ 講師)防災システム研究所 所長 山村 武彦 氏 テーマ)気候変動と防災の関係 大切な命を守るために 参加者)105名</p> <p>○防災ワークショップの開催 日時)令和5年12月27日(水)15時30分～ 講師)防災士 古俣 和博 氏 テーマ)豪雨災害に備える！西区版「アワタラ」を作成しよう！ 参加者)自治協委員 27名</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>■防災講演会</p> <p>○講演会の事後アンケートでは、全ての参加者が「非常によかった」「よかった」と評価するなど非常に満足度の高い事業となった。</p> <p>○近年増えつつある猛暑や豪雨など気候変動由来の災害をテーマに、発災前後の備えの重要性や地域の共助の大切さなどについて、実例を基に学ぶことが出来た。</p> <p>■防災ワークショップ</p> <p>○災害時における避難行動を時系列で整理した「アワータイムライン(アワタラ)」の作成を通じ、自分自身の行動のみならず、家族や近所、職場、行政などの動きを把握することで、それぞれの環境下における発災前後の具体的な行動を認識することができた。</p> <p>【総括】 ○令和6年1月1日に発生した能登半島地震を経て、これまで以上に地域住民の防災意識が高まりつつある中、地域防災力の向上に向けて、自治協議会として出来ることを再検討する必要がある。</p>
備考	